

教育長報告（1）別添資料

## 明倫学区義務教育学校推進計画策定委員会報告

# 第11回明倫学区義務教育学校推進計画策定委員会

期日：平成31年1月31日（木）

10:00～

会場：市民プラザ第5・6研修室

## 次 第

### 1. 開 会

### 2. 委員長あいさつ

### 3. 報告

#### (1) 各検討部会からの報告について

##### ①教育課程検討部会

##### ②校名・校歌・校章・制服等検討部会

#### (2) 校名の選定について

### 4. 協議

#### (1) 制服の着用について

#### (2) 校章の公募について

#### (3) その他

### 5. その他

### 6. 閉 会

期日：平成31年 1月31日（木）  
10：00～  
会場：市民プラザ第5・6研修室

会に先立って、委員の改定について報告する。

12月18日に開催された、明倫中学校区小中一貫教育推進協議会において、会長の改選があった。これにより、本策定委員会の委員として澤野裕さんが就任されたことを報告する。

また、委員3名の欠席を報告する。

## 1 開会

### 2 委員長あいさつ（栗田正人委員長）

雪の中、ご参集ありがとうございます。

第10回の策定委員会からずいぶんと時間が経った。部会では様々なことが議論されてきた。事務局からいただいた資料を見ると、教育課程の部会では、小学校段階の修了証書を6年生で手渡すのかという議論や、現在明倫中学校で実践されている「いのちを深く考える日」を義務教育学校ではどのように扱っていくのか。修学旅行の時期や回数をどのようにしていくのか。4-3-2のブロック編成に関わって、4年生と7年生のリーダーの育成を1日体験入学や夢交流等で行うことなどが議論になっていた。また、部活動に5、6年生をどのように関わらせていくのか。あるいは、小学校の教員を部活動担当にするのかということも議論になっていた。このように、だいぶ細かなところの話が進んでいる。しっかりと話し合いができ、今までと違う、新しい学校の形が徐々に見えてきている。

話は変わるが、10月中旬の深夜にテレメンタリーで「止まった時間 明倫中学校事件50年」という放送がされていた。この番組では、民事訴訟の判決が出て、それ以降の動きがないことに対して、原告側、被告側それぞれの言い分が放送されていた。このテレビ番組は、年が明けてから再放送されていた。この番組を見て感じたことは、あの事件は、相当長く、これからも尾を引くだろうという思いと、その中であって、新しい学校はこれまで以上に注目される存在になるという思いを強くした。それゆえ、新しい学校については、しっかりと議論のもとで、地域の皆さんや明倫学区の学校に関心のある人々が、「いい学校ができたな。」と言っていただけのような学校にしなければいけないと思った。そういった意味でも、しっかりとこの委員会の中で議論をして、いい学校づくりを進めていきたいと思っている。

本日は、短時間であるがよろしくお願ひします。

## 3 報告

### (1) 各検討部会からの報告について

#### ①教育課程検討部会

#### ②校名・校歌・校章・制服等検討部会

### (2) 校名の選定について

—部会長より説明—

(質疑応答)

特に質疑なし

## 4 協議（議長：委員長）

### (1) 制服の着用について

—部会長より説明—

(委員長)

本委員会で協議いただきたい要請があったのは2点です。1つ目は制服着用開始年、2つ目は制服着用学年であります。まず最初に、部会長から説明があった資料の中身について何か質問はありませんか。

なければ、①の制服着用開始年は、新しい学校ができた開校時から着用するのがふさわしいというアンケートの結果があつて、部会としては開校時からということのようですが、ご意見等ございませんか。

では、ごさいませんようなので、制服着用開始年については、開校時からということ委員会意見としてよろしいでしょうか。

(委員)

同意

(委員長)

では、そのようにさせていただきます。

2つ目の制服着用学年については、7年生からということで、付帯意見として、将来的に義務教育学校の意味が深まった段階で着用学年の変更もありえることも確認したということで話が出ているようです。それについてはいかがでしょうか。

(委員)

萩野学園では、今、どのような形になっているのでしょうか。

(委員)

5年生からになっています。

(委員)

たしか開校直後、1年生から制服っぽい服装で通うような話を聞いたところがあるのですが、まるっきり制服ではなくて、それなりの落ち着いた制服っぽい服装で通うようにといった感じの話を聞いたことがあるのですが、萩野学園は5年生からということですね。

(委員)

私も今年度の4月からの赴任ですが、1年生から4年生までは普通の普段着、私服で登校しています。

(委員)

特に、縛りはないということでしょうか。

(委員)

ないです。

(委員)

5年生から着用しているということで、例えば保護者とか子どもたちから意見などはありませんか。

(委員)

特に変更してほしいとか、改善してほしいとかという意見は、直接は全く聞いたことはありません。不確かです。申し訳ありませんが、1年生から4年生は制服を着てもいいという標準服になっているのではないかと規定があったと思います。ただ、現状として着ている人は誰もいません。5年生から制服という形で、規定していると思います。

(委員長)

よろしいでしょうか。

(委員)

7年生からとなると、何年も前から言われている「中1ギャップ」という、これまでも議題に上がってきているケースがありましたので、その改善を考えると少しでも早めに、萩野学園のように5年生から始めた方がいいのかなと思います。

(委員長)

今、委員からご意見がありましたが、他の委員はどうでしょうか。

(委員)

明倫学園についても4-3-2の体制をとるわけだとしたら、中学校からだとは半端になり、少し理屈が通らないという感じがします。やっぱり萩野学園と同じようにとはいかないでしょうか。

(委員長)

今、委員の方から4-3-2のシステムに合わせて、5年生からでも良いのではないかと意見が出ました。他の委員はどうでしょうか。

門脇議員は、実際に萩野学園で、5年生から着用して数年経つわけですが、明倫学園での着用開始学年については、どのように考えた方がいいか思われますか。

(委員)

明倫学園については、直接的な意見となると難しいところですが、萩野学園の現状としては、家庭におけるブロックと学年の意識のズレをどのように考えるかだと思います。4-3-2のブロックの意味は、教育課程上あまり特色としては出ていない。学年ごとの学習内容を履修しているのだから、教育課程上でのブロックではない。何

のためのブロックかということ、児童生徒同士の集会などの自主的な活動のまとまりとしてのブロックの意識が強いかと見ています。特に、朝とか業間などを使って、5～7年生の中期ブロックの集会などが時々実施されています。その時は、7年生がリーダーになって、例えば中期ブロックの生活態度についてのルールをみんなで確認したりするとき、本校の現状は全員制服で集会に参加しています。そういう点は、見た目としてブロックの統一感はあると感じます。あと、生徒会も5年生から9年生までが会員となっていて、生徒総会であれば、全員が制服で参加して、それぞれの委員会に参加して活動しているところを見ると、見た目の統一感があります。現状の紹介だけです。

(委員長)

他の委員の皆さんはご意見ございませんか。

ないようなので、私から、座長でありながらお話をさせていただければと思います。

18頁の協議結果の(4)の付帯意見のところから、「将来的に義務教育学校の理念が深まった段階で、着用学年の変更も有りうることも確認した。」とございますが、現実的に一旦着用開始学年を決めてしまうと、理念の理解が深まったところで変更するのはとても難しいのではないかとと思われる。先程、委員からもあったように、明倫学区の義務教育学校は、これまでの先進的な事例を参考にしながらさまざま議論し、新庄市の小中一貫の教育のありかたとして4-3-2を取り入れるという流れの中で話が進んでいる。小中一貫教育校にするという議論をした時に色々批判がありました。その批判の中には、行政的な経済効率を狙って、小学校を統合する隠れ蓑として小中一貫校を出しているのではないかとのご意見も全国的にありました。そういう段階で、今までの学校とは違うという考えで、9年間、継続的に見通した教育課程を組んで、その中に現在の子どもたちの身体的発達や精神的な変化に合わせて、戦後に決められた6-3制の中では、今の子どもたちの発達状況は現実的に合っていない。だから、4-3-2のブロックにして、子どもたちの身体的、精神的な発達に合わせて、社会性の育成をしていこうということで、子どもたちの成長を促すチャンスを9年間の中で2回とり入れようという考え方でブロックを取り入れた。そういう教育を行っていく中で、6-3制の考え方を残して制服着用を7年生としてしまうと、5年生で違うステップに自分が入るという意識化をさせるいいチャンスを逃してしまうことになるのではないかと思います。ですので、タイムスケジュールはあると思うが、着用学年を拙速に決断してしまうのはどうかという思いがあります。新しい学校を全面に出している部分も含めて、やはり萩野学園のように5年から着用する方がすっきりする。保護者アンケート結果では7割以上が7年生からとあったが、その部分はしっかり説明していけば理解を得られるのではないかと思います。制服の着用については、様々な先進校を調べてみると、制服を中学校段階から着用することの方が経済的には大きなメリットがあるとして、1年生から着用しているところもある。また、特に女子児童が経済的格差を体感しなくて済むというメリットもあったように覚えている。

皆さんいかがでしょうか。

(委員)

立場ではないが、1点心配な点があります。この制服の方向性を決めるプロセスの中で、まずはアンケートをとりましょう。そして、アンケートの結果に基づいて作業部会をつくり検討しましょう。その結果を校名・校章・校歌・制服等部会で検討する。というプロセスを取っている。アンケートで圧倒的な数字が出ている。そして、作業部会でもそんな意見が主流になっていたという中で、説明をしっかりとしていけば分かってもらえるはずだとあったが、では、何でアンケートをとったのか。全然反映されていないとなった時に、どう答えられるのかも含めて慎重な判断をしていかなければならない。着用学年については、今すぐ決めなくてもよいのではと思うが、2年後には着用なので、そんなにもゆっくりもしてられない。その辺をどうしていくのかがポイントになると思います。

(委員長)

そのとおりだと思うが、一回立ち止まって検討することも必要かと思っています。実際にこれから新しい学校を運営していく先生方が、学校づくりがやりやすい環境を作っていく。そのための私達の立場でもあると思う。

(委員)

中学校の3年間で制服の着用率は何割か。みんなジャージを着用している印象がある。通学時、授業時は、制服を着用しているのか。制服やカバン等は保護者に金銭的に負担がかかってくる。

(委員)

明倫中の様子だが、登下校は原則制服です。ただ、部活動を行っている場合は、着替えの時間はロスになるので、例えば、野球部の場合はユニフォームのまま下校することもあるが、原則部活がない時は登下校ともに制服である。

学校に入ってから、体育・技術・美術・家庭科等については、ジャージで、Yシャツを着ないでのジャージ

やYシャツの上に作業着としてのジャージなどある。それ以外は、中学生なので体育の場合はジャージに着替え、終わったらまた制服に着替え直している。少しの例外はあるが、学校生活の4割～6割ぐらいは制服でいることが多いと思う。ただ、夏場については気温上がってくるので、朝から体育着の半袖・半ズボンも一部の期間はあ。通常の授業は、原則制服である。子どもたちも何だかんだ言って、きちんと着替えをして取り組んでいる。たたみ方や扱いについては個人差がありますが、着用については概ね徹底していると思います。

(委員)

個人的な考えとしては、制服は必要なのかと思っていた。制服を作るのであれば、高価な物ではなく、何回も買い替えができる求めやすいものであれば良いと思う。

(委員)

今の話の通り、男子は3年間同じ制服を着ている生徒もいるが、3年生で買い替える生徒も随分出てきている。男子は特に中2、中3年生あたりでぐっと身長が伸びてくるので、全員ではないが、買い替える。女子はそのまが多いようである。リサイクルのシステムもあるので、上手く利用しながら、経費については1回もしくは、子どもによっては2回買い替えがある。萩野学園の場合、買い替えのパターンがあるのでは。5年～9年までで買い替えがないということはないだろう。

(委員)

制服のリサイクルをうまく利用しているのか。

(委員)

多くはないがリサイクルの利用もある。

(委員)

作業部会から上がってきた意見を付け加えると、作業部会ではPTAの母親委員・副会長・各学校の養護教諭や体育・生徒指導の教員などが入って、制服のことを調査・研究をしていただきました。その共有の中で、7年生で着用するようになった理由としては、5、6年生は成長の個人差もあるが、行動や発達段階にも個人差があるという話になった。子どもたち側から見て、また、先ほどの統一感やコストなどのいろいろな部分を考えると、こちら側の学校を作っていく、制服を購入するという、子どもたちと違うところからの考えもある。部員の方々からは、子どもたちが着るといふ点から考えると、学年による個人差や発達段階の幅があるので、7年生からということを考えたいという意見もありました。

(委員)

義務教育を受けるのに経費がかかりすぎる。制服やジャージ・カバン、ズックなどお金がかかりすぎる。そんなにお金を掛けてまで、義務教育を通過していかなければならないのか。なるべく価格を抑えてお願いしたい。制服は特に高い。

(委員長)

制服の価格を抑えることは、今後事務局等で工夫はしていただけるのではないかと思います。

様々な意見はありますが、提案させていただいてよろしいでしょうか。やはり、新しい学校を作る上で、7年生からの制服着用が本当に妥当なのかをもう一度、部会の方で再検討していただけないか。自分達が義務学校で学校づくりをする時に、何が一番いいのかを基本的な考え方に照らして、再検討していただく時間を作っていただくという意味で、部会に再度検討して欲しいということ、策定委員会としてお願いするという案をここで皆さんに提案したいかがでしょうか。もし反対意見がないようであれば、部会長には大変ご難儀をおかけするをお願いしたい。

(委員)

策定委員会の提案として、異議がなくて、もう一度検討して欲しいというところで、できないとは言えない立場である。部員・作業部会に係ることなので、調査・研究し直す視点と、どんな形でやっていくかということも少し考えて部会・作業部会に下していくので、なかなか難しいと思っています。話の中で、新しい学校を作っていくという視点を、もう一度新しい学校の理念や考え方に基づいた上での3ブロックが教育課程と結び付いていることを、もっと部員や委員に説明した上で協議をするということでしょうか。

(委員長)

4-3-2のブロックで義務教育学校を進めていく中で、6-3制の形を残した制服着用学年7年生という形で進めていくことが、例えば、成長のチャンスを2回、自分の振り返る機会を2回という考え方に合致するのかどうか。あるいは、先ほどから部会の中で話があったこともあります。やっぱり保護者アンケートを尊重していくのかという部分をもう一度話あっていただきたいという思いであります。

(委員)

部会としては調査・研究をして、部会としての考えを策定委員会に上げるつもりなので、今の意見を策定委員会の意見として部会に持っていきます。

(委員長)

大変お手数をお掛けすると思うが、そういう視点から再検討していただくということでもよろしいでしょうか。

(事務局)

補足させていただいてよろしいでしょうか。作業部会と検討部会の中でも、5年生からという意見は確かにありました。その中で、必ず中期ブロックで制服を着用しないと統一できないというのは、違うのではないかという意見もありました。制服を着用する小学校5、6年の子どもの遊びが活発な時期に制服を着せては、逆に窮屈でかわいそうだ、という視点の意見もありました。アンケートの結果だけの7年生だけではなく、成長の面を考えた上で、制服の着用は7年生でいいのではないかという結論に至りました。そのような意見もあって、そもそもアンケートをする際に、萩野学園はこうでしたという内容のものを最初に提案したが、萩野学園と明倫学区義務教育学校は全く別の学校なので、萩野学園の考え方に囚われる必要はないという考え方のスタートでした。萩野学園では5年生から着用していますという表現があったが、その点は外しましょうということであえて外したアンケートとなった。そういった影響もあり7年生からというのが多い結論に至ったと思いますが、純粋に保護者の方は考えていて、5、6年生は転んだり汚したりすることも多いので、制服では穴があいたりして費用が大変だ。保護者目線としては、7年生でいいのではないかという部員の意見もありました。

(委員長)

ありがとうございました。今の説明、資料について意見ございますか。

(委員)

萩野学園の現状を参考に。日課表、週時程をどうするかによるが、萩野学園の5年生以上は中間休みがありません。業間は10分ずつで、中学校と同じ教育課程で日課表を組んでいます。中間休みがないので、体育館で走り回って遊んでとか、転んでとかという現状はありません。したがって、転んで制服に穴があくようなことはありません。どのような教育課程・日課表を組むかによるが、我々すべてが小学校、中学校の区別でしか生活していなくて、小学校、中学校で卒業してきたので、発想がどうしても小中別になっていると思います。現状としては全く違う新しい学校です。そのようなことも加味して考えていただきたいと思います。

先週、東京の品川区の小中一貫校の公開授業研究会だったので、参加して勉強してきました。品川区は学区を選択制にして、自分で選べる学校にしています。義務教育学校になって15年になります。それぞれ小中の感覚を取り払って、どうやって新しい学校を育てるかを研究している地域でした。自分が訪問した学校は、1～9年まで制服でした。どういう学校にするか、どういうブロックで4年生と7年生をどのように育てるかから、制服を議論してもよいのではないかと思います。

(委員)

再検討を今ここでとは思っていなかった。校名・校歌・校章・制服等検討部会でも、これから検討していかなければならないものがとてもたくさんあるので、ゆっくりもしてもらえない。そのことも考え、進めていただきたい。

(委員長)

ぜひ、私としては、今日出た様々な意見を部会のみなさんにご紹介させていただいて、その上でもう一度部会としての結論を出していただきたいと思っています。それでよろしいでしょうか。事務局、部会長に難儀をお掛けしますが、そういう内容で再度議題にさせていただければと思います。

## (2) 校章の公募について

—事務局より説明—

(委員長)

ありがとうございました。募集要項に関わって、まず1つ目は、一般公募で募集する。これについていかがでしょうか。

(委員)

同意

(委員長)

それでは、一般公募ということをお願いします。

募集期間については、3月の議会で校名が正式決定してから日付を入れていくということになります。それから、大きなところでは、選考については、校章選定委員会を設置して進めていくということ。これについていか

がでしょうか。

(委員)

同意

(委員長)

これについても、このように進めていくことにします。

それでは、全体的に、この校章デザイン募集要項の中身について、お気づきの点やご意見はありませんか。

(委員)

細かい点になりますが、校名の時に感じたことなのですが、学校から用紙、要項を生徒を通じて配布しましたが、それについてはよろしいと思います。中学校としては、担任の方から校名を募集する意味などを説明して、その結果、中学校のほとんどの生徒が自主的に投票をしてきたという経過があります。そこはよろしいのですが、投票箱を学校にずっと、ほかの機関と同じ期間設置するのは、なかなか手間がかかり、学校としても敏感になって管理してきました。ある一定の期間であればよろしいと思うのですが、一般公募ということもあって、どなたが学校に入ってくるのかなど、微妙なところもあります。ある程度の期間であればよろしいのですが、トータルした最終的なところまでは、ぜひ、委員会やその他の公共機関で受け付けていただけると、学校現場としては助かります。ご検討いただきたいと思います。

(委員長)

今の投票箱の設置期間について、いかがでしょうか。

(事務局)

今のご意見についてですが、応募用紙等を置くときはよいのですが、実際の応募箱を置く期間を1カ月や1カ月半ということではなくて、集中した、例えば1週間や10日ならばよいが、ずっと置くのは難しいというご意見でよろしいでしょうか。

(委員)

一般公募ということで、前は明倫学区に係る一般市民の方々だったので、比較的近所の方の、確か一般は1票しかなかったと思いますが、ただ、一般となると、先程委員長の冒頭のあいさつにあったように、微妙な立ち位置ということもありますので、そこはずっと同じ期間置いておくのは、心配な面があります。

(事務局)

一般の方が学校にある応募箱に投票するというのは、なかなか難しい部分があるかなということだと思いますので、これについては検討させていただいて、一般の方の応募については、雪の里情報館のような公共機関など、市民が自由に行き来できるような場所で応募できるような形にさせていただくように考えていきます。

(委員)

よろしくをお願いします。

(委員)

そもそも、応募箱を置くという考えなのでしょうか。

(事務局)

まだ決定していないので、今後検討していきます。

(委員)

ここに書いているのは、郵送等もあるようです。

(委員)

現実的に、せっかくだから子どもたちにもチャンスを与えたいと思います。そうすると、学校としては取りまとめできますが、この前と同じようになったとき、対象が広がってしまうので、あまりないとは思いますが、一応心配はあるということです。もし、一本化されるということなのであればありがたいです。

(委員長)

他はいかがでしょうか。

(委員)

ちょっと細かいことなのですが、30頁の下の方に、「着色の案をご記入ください。」という欄があるのですが、なかなか小学生が着色を言葉で説明するのは難しいことだと思います。やっぱり最初からカラーやモノクロで色を塗ったり、原則モノクロとなっているのですが、後でグラフィックデザイナーに補正していただくことを了承していただくという要項ですから、そのあたりについては広くしていただきたいと思います。イメージカラーということもあったのですが、それなりに新しい学校にいただくイメージカラーというのもデザインの中にも含まれてくるのではないかと感じます。ただ、最終的に体育着だとか、いろんなものの中でイメージカラーがこれからで



きてくるのだと思います。後は、グラフィックデザイナーの調整でいいのかなと思います。このような思いを表現するときは、かえってそのような方がありがたいです。

(委員長)

校章デザインをカラーでもらってもいいのではないかというご意見ですが、いかがでしょうか。

(事務局)

今回のこの募集の案というのは、萩野学園の時の校章の時とほぼ同じ形で提案させていただきまして、検討部会の中でもこれでいいのではないかなりました。カラーにつきまして、結局、カラーを含めてということになると、今のイメージだと「緑」という感覚が強いのかなと思いますので、そこに全く違うイメージの色で応募されてきたものを1つのデザインとして出た場合に、形はいいけど色はどうかなという考えも出てくるかだと思います。そういったことで、多分モノクロでということでの募集だったかだと思います。それ以外の色があればということで考えていければと思います。

(委員)

形の意味と色との表現というというのは、図画を描くときにしても、モノクロで描く時もあれば、色付けをして自分の表現をする。結局、萩野学園の校章もカラーで出ているわけです。そういった、何をイメージして学校に期待してデザインするのかを考えた場合に、これを言葉で説明するのは難しいと思いました。それだったら、子どもたちが色鉛筆で、このような形でどうだとなった方が取り組みやすいのかなと感じました。一般公募であれば、そういった幅の広さを考えてくださればありがたい感じがしました。

(事務局)

要項について検討させていただきまして、例えば、色も付けてもらって、もしかしたら色が変わる可能性もありますというお断りをいれながら考えていきたいと思っています。

(委員長)

他にございませんか。

なければ、募集要項について、現時点で、ここで確認していただきたいことは他にございませんか。

(事務局)

細かいことにつきましては、検討部会の方で決定させていただきたいと思いますので、公募する前に策定委員会で承認をいただいてからした方がいいと考えております。

(委員長)

それでは、校章の公募については以上にしたいと思います。

### (3) その他

特になし

## 5 その他

- ・次回の策定委員会について

2月15日(金)午前中に実施します。場所と時間については、追って連絡をします。

## 6 閉会

### 《協議内容》

- ① 制服着用開始年については、新しい学校ができた開始時からとする。
- ② 制服着用開始学年については、校名・校歌・校章・制服等検討部会において、再度検討していただく。
- ③ 校章の募集は一般公募とする。
- ④ 校章デザイン募集要項については、再度検討していただく。

明倫学区保護者の皆様へ

明倫学区義務教育学校推進計画策定委員会  
校名・校章・校歌・制服等検討部会内  
制服・ジャージ等作業部会長 杉澤 直彦

## 明倫学区義務教育学校における制服等に関するアンケートについて(依頼)

明倫学区の幼児・小学生・中学生の保護者の皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。

現在、平成33年4月の明倫学区義務教育学校開校に向け、沼田小学校・北辰小学校・明倫中学校を統合した施設一体型小中一貫校の、校舎・校名・組織等の各部会を設け検討を行っているところです。加えて、子どもたちの制服や運動着(ジャージ)などの選定についても検討をはじめたところです。

つきましては、今後の検討の資料の一つとさせていただくため、裏面の制服・運動着(ジャージ)等に関するアンケートにご協力下さるよう、よろしくお願いいたします。

記

### 1 発達段階に応じた学年区分

明倫学区義務教育学校では、「いのち輝き、夢に向かって学び続ける子どもの育成」を目標に掲げ、9年間継続した教育活動を進めます。その中で学年区分を、前期・中期・後期に区分し、指導の充実を図ります。

(1)前期 「4年間:1年生～4年生(基礎充実期)」

(2)中期 「3年間:5年生～7年生(活用期)」

(3)後期 「2年間:8年生・9年生(発展期)」

### 2 義務教育学校の制服着用時期例

(1)小学校1年生から中学校3年生までの着用 (前期+中期+後期)

全学年で着用により「落ち着いた雰囲気」が生まれ「統一感・一体感」「帰属意識」が高まる

(2)小学校5年生から中学校3年生までの着用 (中期+後期)

5年生からの着用により、中1ギャップの解消、「一体感・連帯感」「上級生としての自覚」が芽生える

(3)中学校1年生から中学校3年生までの着用

現在の着用と同じ

### 3 制服導入の一般的なメリットとデメリット

(1)メリット ・私服と比較すると、長い目で見ると、衣服費用の負担軽減が図られる。

・流行に左右されず、子どもたちの服装が華美になるのを防げる。

・規律と仲間意識を高めることができ、自信と誇りが持てるなど。

(2)デメリット ・定期的な洗濯やクリーニングが行われず、汚れが目立ったり、衛生面で問題がある。

・制服代として初期の経費がかかる。また、小学生は成長に伴う買い替えがある。

・生地、サイズ、男女によって制服の料金に差があるなど。

※以上の内容をふまえ、裏面のアンケートに記入いただき、担任の先生にご提出くださるようお願いいたします。このアンケートは、制服・ジャージ等作業部会でまとめ、選定作業で活用させていただきます。

# 制服・運動着（ジャージ）等アンケート

(幼 歳児)(小 年)(中 年)保護者

1 制服は何年生から着用するのがよいと思いますか。下記の①～④から選んでください。

【おもて面の2をご覧くださいながら回答ください】

| 小1<br>(1年)   | 小2<br>(2年) | 小3<br>(3年) | 小4<br>(4年) | 小5<br>(5年) | 小6<br>(6年)   | 中1<br>(7年) | 中2<br>(8年) | 中3<br>(9年) |
|--------------|------------|------------|------------|------------|--------------|------------|------------|------------|
| 前期(4年間)      |            |            |            | 中期(3年間)    |              |            | 後期(2年間)    |            |
| ① 小1～中3までの着用 |            |            |            |            |              |            |            |            |
|              |            |            |            |            | ② 小5～中3までの着用 |            |            |            |
|              |            |            |            |            |              | ③ 中学生のみ着用  |            |            |

回答欄

④その他( )

2 明倫学区義務教育学校の制服は、明倫中学校のデザインから変更するのがよいと思いますか。

①はい ②いいえ

3 制服を新しいデザインにする場合、新しい制服の着用はいつからがよいと思いますか。

①開校時から順次購入・着用(開校時、中学校2・3年生は旧制服着用になります)

②開校1年前から購入・着用(開校時、中学校3年生のみ旧制服着用になります)

※制服検討に時間を要するため、早くても開校1年前からの対応になります。

4 制服を検討する際に、一番重要視して欲しいことはなんですか。

①デザイン ②価格 ③耐久性・伸縮性などの素材 ④家庭洗濯が可能

⑤その他(具体的に )

5 2で「①はい」と回答された方にお聞きます。制服(上着)のデザインとしてどのようなものが一番よいと思いますか。男女別に下記から選んでください。男子の②③は右前になります。

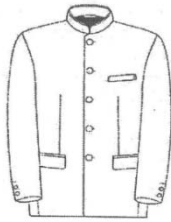
①つめえり

②ブレザー

③イートン

④セーラー

男子




女子

⑤その他(具体的に )

6 運動着(ジャージ)を検討する際に、一番重要視して欲しいことはなんですか。

①デザイン ②価格 ③耐久性・伸縮性などの素材

④その他(具体的に )

7 その他

制服や運動着(ジャージ)、シューズ、通学カバン等の選定に関してご意見等があればご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

平成30年10月9日(火)まで、担任の先生へ提出をお願いいたします。

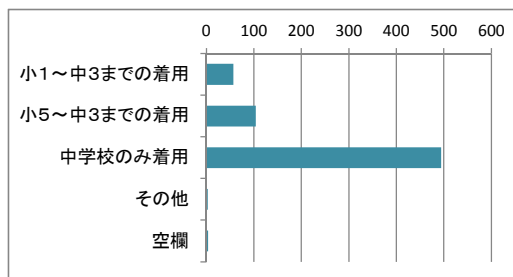
# 明倫学区義務教育学校における制服等に関するアンケート集計表

## 【回答保護者の子供の年齢又は学年別割合】

| 年齢または学年 | 回答数 | %(全票) | %(区分別) |
|---------|-----|-------|--------|
| 無記名     | 17  | 2.6   | 11.0   |
| 幼3歳児    | 28  | 4.2   | 18.1   |
| 幼4歳児    | 36  | 5.4   | 23.2   |
| 幼5歳児    | 47  | 7.1   | 30.3   |
| 幼6歳児    | 27  | 4.1   | 17.4   |
| 幼児合計    | 155 |       |        |
| 小学1年生   | 67  | 10.1  | 18.2   |
| 小学2年生   | 59  | 8.9   | 16.0   |
| 小学3年生   | 53  | 8.0   | 14.4   |
| 小学4年生   | 69  | 10.4  | 18.7   |
| 小学5年生   | 55  | 8.3   | 14.9   |
| 小学6年生   | 66  | 10.0  | 17.9   |
| 小学生合計   | 369 |       |        |
| 中学1年生   | 42  | 6.3   | 30.4   |
| 中学2年生   | 53  | 8.0   | 38.4   |
| 中学3年生   | 43  | 6.5   | 31.2   |
| 中学生合計   | 138 |       |        |
| 総合計     | 662 |       |        |

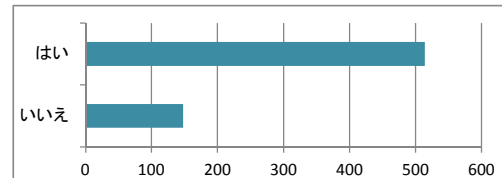
### 1. 制服は何年生から着用するのがよいと思いますか。

| 選択No. | 区分         | 票数  | %(全票) |
|-------|------------|-----|-------|
| ①     | 小1～中3までの着用 | 57  | 8.6   |
| ②     | 小5～中3までの着用 | 104 | 15.7  |
| ③     | 中学校のみ着用    | 494 | 74.6  |
| ④     | その他        | 3   | 0.5   |
| ⑤     | 空欄         | 4   | 0.6   |
|       | 合計         | 662 | 100   |



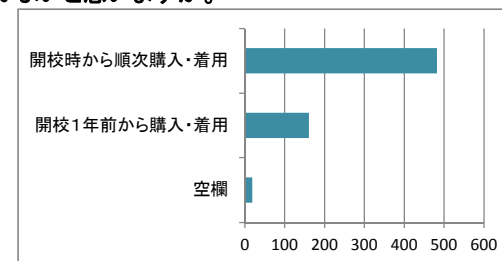
### 2. 明倫学区義務教育学校の制服は、明倫中学校のデザインから変更するのがよいと思いますか。

| 選択No. | 区分  | 票数  | %(全票) |
|-------|-----|-----|-------|
| ①     | はい  | 514 | 77.6  |
| ②     | いいえ | 148 | 22.4  |
|       | 合計  | 662 | 100   |



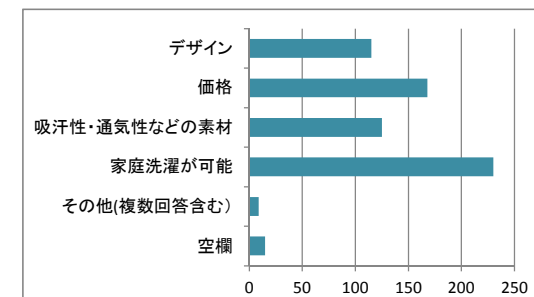
### 3. 制服を新しいデザインにする場合、新しい制服の着用はいつからがよいと思いますか。

| 選択No. | 区分           | 票数  | %(全票) |
|-------|--------------|-----|-------|
| ①     | 開校時から順次購入・着用 | 482 | 72.8  |
| ②     | 開校1年前から購入・着用 | 161 | 24.3  |
| ③     | 空欄           | 19  | 2.9   |
|       | 合計           | 662 | 100.0 |



### 4. 制服を検討する際に、一番重要視して欲しいことはなんですか。

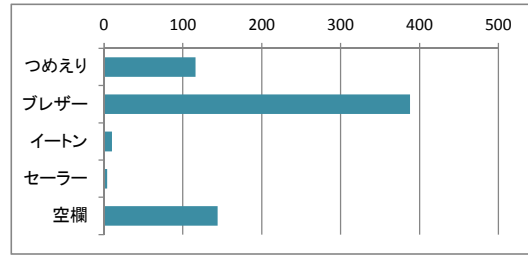
| 選択No. | 区分           | 票数  | %(全票) |
|-------|--------------|-----|-------|
| ①     | デザイン         | 115 | 17.4  |
| ②     | 価格           | 168 | 25.4  |
| ③     | 吸汗性・通気性などの素材 | 125 | 18.9  |
| ④     | 家庭洗濯が可能      | 230 | 34.7  |
| ⑤     | その他(複数回答含む)  | 9   | 1.4   |
| ⑥     | 空欄           | 15  | 2.3   |
|       | 合計           | 662 | 100.0 |



## 5. 制服(上着)のデザインとしてどのようなものが一番よいと思いますか。(男女別)

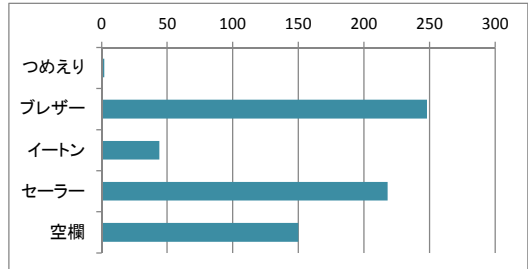
【男子】

| 選択No. | 区分   | 票数  | % (全票) |
|-------|------|-----|--------|
| ①     | つめえり | 116 | 17.5   |
| ②     | ブレザー | 388 | 58.6   |
| ③     | イートン | 10  | 1.5    |
| ④     | セーラー | 4   | 0.6    |
| ⑤     | 空欄   | 144 | 21.8   |
| 合 計   |      | 662 | 100.0  |



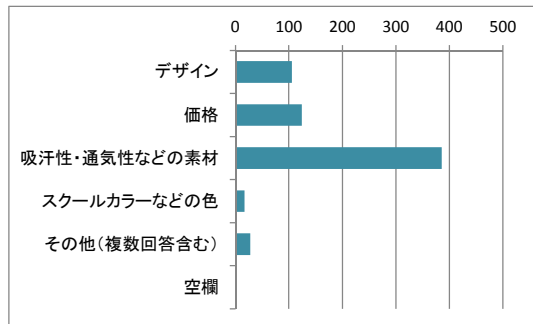
【女子】

| 選択No. | 区分   | 票数  | % (全票) |
|-------|------|-----|--------|
| ①     | つめえり | 2   | 0.3    |
| ②     | ブレザー | 248 | 37.5   |
| ③     | イートン | 44  | 6.6    |
| ④     | セーラー | 218 | 32.9   |
| ⑤     | 空欄   | 150 | 22.7   |
| 合 計   |      | 662 | 100.0  |



## 6. 運動着(ジャージ)を検討する際に、一番重要視して欲しいことはなんですか。

| 選択No. | 区分           | 票数  | % (全票) |
|-------|--------------|-----|--------|
| ①     | デザイン         | 106 | 16.0   |
| ②     | 価格           | 124 | 18.7   |
| ③     | 吸汗性・通気性などの素材 | 386 | 58.3   |
| ④     | スクールカラーなどの色  | 17  | 2.6    |
| ⑤     | その他(複数回答含む)  | 28  | 4.2    |
| ⑥     | 空欄           | 1   | 0.2    |
| 合 計   |              | 662 | 100.0  |



## 7 その他

制服や運動着(ジャージ)、シューズ、通学カバン等の選定に関してご意見等があればご自由にお書きください。

### <制服について>

- ・他校とかぶらず、本校だと一目で分かるようにして欲しい。保証期間を設けて欲しい。
- ・制服はリボンやネクタイ等があった方がよいと思います。"今どき、なのをお願いします。
- ・6年生までは成長に応じて制服を購入すると、とても大変だと思います。又、開校する前から制服が新しくなるのもいかなものかと思います。
- ・上着はイートンで小さい子はつりスカート、ブラウス、リボンが良いと思います。
- ・制服は低学年のうち、デザインは同じでも動きやすい素材のものにすればいいと思う。
- ・制服があれば毎日の着替え、私服に悩まず良いと思うが、やはり成長期の子も達なので、小さくなれば買い替えも必要になる為価格も重要なポイントだと思う。又、大きくなると特に女子は、夏用の白のブラウス等だとすけて見えるということも悩みの一つになるのでデザイン、素材にも配慮が必要かと思う。
- ・制服(女子)、夏セーラー、冬ブレザー着用。他カーディガン、ベストなども検討した方がよいと思います。
- ・小中一貫校になっても制服の着用は中学生からにしてほしい。
- ・幼稚園で制服だったので、ぜひ制服を指定してほしい。(制服の方がラクなため)
- ・全てにおいて早い段階での着用は買い替え等の負担が大きいので中1からの着用が良い。
- ・夏の制服などは、上はポロシャツ着用にして欲しい。スカートのヒダは少な目が良い。スカートの丈が長すぎると自転車に乗っている時に広がるので、長すぎず、ヒザ丈からにして欲しい。
- ・小学校からだ、制服を着たまま遊んだりするのは遊びづらいと思うし、私服で自分らしい服を着てのびのびと遊んで欲しい。
- ・耐久性・伸縮性はもちろんですが、家庭で洗濯できる物だとありがたいです。小学生のうちには休み時間に活発に動き回るので、中学生が着るような制服ではなく、動きやすい素材にする等、年代でも分けていただくと活動しやすいかなと思います。
- ・制服は下着の透けないもの。
- ・小学校1年からの制服だと成長するので買うのが大変だと思います。〇〇学園のまねはなくていいと思います。
- ・現在の明倫中の女子生徒の制服のようなデザインはやめた方がよいと思う。今時あのような素材・デザインの服は見た事もない(夏服)。学ランであれば、紺色がよいと思う。
- ・Yシャツは指定の物ではなく、自由にしてほしい。
- ・今の中学の制服は女子はセーラーの中にYシャツと、普通はあまりない組み合わせで、ちょっとはずかしかったなどの意見を聞いたことがあります。素材もそうですが、やはりデザインもちゃんと考えて決めてほしいと思います。

- ・できるだけお金のかからないようにしてほしい。小学生は汚れることも多いのですぐに洗える私服にしてほしい。
- ・小5～の制服着用は、一番の成長期で買い替えが必要になり反対です。小5～制服にするのであれば、ランドセルも小5からは通学カバンでないと合わないと思います。
- ・成長期なので、サイズは難しい。何着も購入しなければならないのではと思う。購入する余裕がない。糸の質・生地質の伸縮性
- ・幼稚園で制服でしたが毎日ラクだった。ぜひ制服を指定してほしい。
- ・体型が少しポッチャリなので、お腹周りが（Yシャツも）ゆつたりの作りの物がいいです。
- ・制服、紺色等落ち着いた色味でいいと思います。
- ・制服は毎日着る物なので動きやすい物がどちらにしてもいいと思います。1枚では足りないと思います。夏はずすく、冬はあたたかい素材がいいと思います。
- ・小学生からの制服はやめてほしい。
- ・制服はセーラーならば中にYシャツを着なくてもよいデザインにしてもらいたい。夏の制服も、女の子は汗じみとかを気にしない素材にしてくださいと思います。
- ・制服は、せつかくなので、昔くさいデザインはやめてほしい。
- ・制服は初期経費の負担が大変なのでデザインを変更するなら価格を重視してもらいたい。家庭で洗濯できる物が良いで
- ・全てにおいて家で洗濯できるようになれば良い。
- ・成長期の小学生には必要ない。家計の負担が大きい。小学受験でもないのに必要性を感じない。
- ・制服はさほど痛みがひどくないので、継続して欲しい。
- ・あまり早い段階での制服は買い替え等の負担があったりするので、7年生からが望ましいと思う(通学カバンもせつかくランドセルを買っても数年で通学カバンに買い替えは負担になる)。
- ・現在の明倫中の制服はセーラーなのかブレザーなのか…正直ダサイです。ジャージの色も緑はダサイです。
- ・萩野学園のように、小5から制服にするのは絶対にやめてほしい。
- ・小学生に制服はいらない。
- ・家でも洗濯ができる制服や、汚れの落ちやすいジャージ、シューズ等、扱いやすい物にして頂きたいです。小学校時代は制服のサイズが変わりやすい育ち盛りなので、制服着用はやめて頂きたいです。
- ・現在の制服、ジャージどちらもダサイです。女子の制服、セーラーにブレザーを着るとか意味がわかりません。
- ・中期から制服、となった場合、通学カバンも使用の時期はどうなりますか？その時期が中1からなのであれば、制服も同じくしたほうが良いと思います。一番成長する時に制服を買い替えなければならない可能性もあり、制服着用は中学生からと感ぜま
- ・制服は、成長期でもあるので、丈くらは調節できるものにしてほしい。
- ・中期から着用する場合、ポロシャツも検討してほしい。
- ・スカート、ズボンが今のものはテカテカするのでそうならない、なりにくいものが良い。
- ・制服やジャージはとて乾きやすい素材にしてほしいです。

### <ジャージについて>

- ・緑や、あずき色のジャージはやめてほしい。紺か青がよいと思う。
- ・みどり色のジャージやめてほしい。
- ・運動着の色は変えても良いのではと思う。
- ・ジャージを外で着用しても変じゃない色にしてほしい。
- ・ジャージのみどりをやめてほしい。
- ・ジャージは緑色じゃない方がいい。
- ・ジャージはみどりでない方が良く思います。長年のイメージがついているので、変えて、新しい学校らしいもの良いと思
- ・ジャージはとにかくすぐ乾く素材にしてほしい。
- ・汚れ目立たない色。
- ・指定にもらいたい。
- ・ジャージに関しては、小中同じでもよい。
- ・ジャージに学校名を入れる際、漢字ではなくローマ字、ジャージの色は緑以外でお願いしたい。
- ・ジャージの半そではネイビーなどのカラーの方がいい。汚れが落ちやすく、目立たないもの。
- ・汚れのつきにくい素材。汚れの見えるような色(白系)は使わないでほしい。
- ・ジャージの上着は前ファスナーが良いと思う。
- ・生徒が着たくなるようなデザイン(ジャージの色など)を考えてほしいと思います。
- ・ジャージを切ったりされないようなデザインにして欲しい。緑色やださい色はやめてほしい。
- ・ジャージやカバンは使いやすいもの(乾きやすく、動きやすい事や、カバンは軽くじょうぶなもの等)重視してほしい。
- ・昔ながらのセンスのないジャージはいい加減にやめて欲しい。
- ・ジャージの色は紺か青が良いと思う。
- ・なぜ緑なのか。無難に紺色などにしてほしい。前開き(チャック付の上着)にしてほしい。アシックスetcのメーカーのジャージにし
- ・緑でないのが良いです。今までの様々なイメージが付いているので。
- ・ジャージの半そでは、白じゃない方が良く思う(泥とかはねると大変だから)。
- ・運動着は落ち着いた色にしてほしい。
- ・運動着の半袖Tシャツは汚れやすいので、濃い色が良く思います(今の明倫中の色でも良いと思いますが…)。
- ・ジャージは下着が透けないこと。夏場のジャージはもっと通気性の良いもの。
- ・ジャージは汚してもあまりめだたないような色合いになっていただけたらいいなと思います。
- ・ズボンの裾ファスナーはいらない。
- ・運動着に関しては紺色を希望致します。

- ・ジャージの色は青色が良いと思います。乾きが良い素材が良いと思います。
- ・自宅洗濯でき、乾きやすいもの。耐久性があり、着やすいもの(伸縮性・ピタリしすぎないデザイン)が良いです。
- ・ジャージの色味は落ち着いた深いグリーン(モスグリーン)
- ・ジャージは半袖は白以外が良いです。
- ・汚れが目立たない濃い色のジャージ上下。
- ・ジャージの色は紺がよい。緑色はやめてほしい。
- ・ジャージは今の半そでのように、汗をかいてもサラサラの素材、乾きやすいものにしてもらいたい。
- ・ジャージの色は、ミドリ色はやめてほしい。
- ・ジャージは洗濯してもすぐに乾くような素材が良いです。色も考えてもらいたいです。
- ・ジャージは現在の物は乾きにくい為に改善して頂きたいです。
- ・ジャージの色は、明倫のグリーンではなく、沼田のブルーが良い。
- ・涼しく、丈夫なもの。
- ・ジャージは現在の北辰の素材は毛玉がでやすいのでやめて頂きたい。
- ・ジャージは洗濯を何度もするので、ネームの部分が薄くならないようにしてほしい。
- ・半袖は白以外が良いです。
- ・ジャージは緑は嫌です。
- ・ジャージは紺色がよい(真緑はやめてほしい)。
- ・ジャージは明るい色より、紺などの地味な色が良いと思う。
- ・現在着ているジャージ(小中両方)そして兄弟が着ていたジャージのおさがりを着用させてほしい。小学高学年、中学校のジャージは子どもの成長がはやいので、どんどん大きなサイズが必要で何枚も待っているし、中学生は成長によるものと宿泊行事で何枚も必要だったので、家には明倫ジャージもたくさんある。それらを無駄にしたくない。
- ・今の時代、緑のジャージは明倫くらいでダサイ。支払うのは保護者なので、はずかしくない制服・ジャージが良い。
- ・ジャージは洗濯して乾きやすいこと。今の明倫中Tシャツはよい。長袖・ズボンも同じく乾きやすく。
- ・すぐに毛玉ができるのは困る。
- ・変更なし(明倫ジャージで統一)
- ・ジャージはデザインはおまかせ。ただみどり色はそのままが良い。
- ・ジャージは、汚れが目立たない色合いが良いです。
- ・ジャージの色を変更した方が良いと思う。
- ・色は紺色が一番よい。
- ・ジャージも、シューズも乾きやすい素材が良いと思う。
- ・ジャージの色は変えたらいいと思います。
- ・夏のジャージは薄い生地で通気性のよいもの。

#### <シューズ・カバン等>

- ・シューズVANS(オールドスクール)
- ・内ズックを指定のものにしてほしい。
- ・シューズは、学校指定のものにしてほしいです。
- ・通学カバンは、丈夫であることと、軽さも重視して欲しい。
- ・通学カバンは出来るだけ軽い物にしてください。中学時、娘が10kgを超えたカバンと部活道具を持って登校していたので、肩にくっきりとカバンの肩ベルトの跡と、内出血があったことがありました。周りに聞いてもやはり同じようなことがあるようです。肩ベルトがくい込みにくい物とか良いです。
- ・1年生から指定のシューズ希望。
- ・シューズも指定のシューズにしてほしい。
- ・通学カバンなどに小型のGPSなど付けてほしい。
- ・シューズ、学年ごと色ごとになるとわかりやすいと思います。
- ・内ズックも指定の方が良いと思います。学年ごとの色別は、個人の成長もあるので買い替えが大変になるので、シンプルで耐久性のあるものだと助かります。
- ・カバンの反射判の色を学年が分かるように色を付けてほしい。悪いこといいこと含めその色を見れば地域の方も分かるのでお願いしたい。また、色分けすることで間違いも防げるかと。
- ・シューズ(内外共に)指定があると助かります。教科書が重いので通学カバンは軽いものにして下さい。
- ・小学校も中学校もシューズは、学校指定のものにしてほしいです。
- ・内ズックも指定の方が良いと思います。学年ごとの色別などは、個人の成長もあるので買い替えが大変になるのでシンプルで耐久性のある物だと助かります。
- ・現在の通学かばんでは五教科が入らないので、変更してほしい(中学生)。
- ・通学カバンが背負いにくいです。重いです(姉が言っています)。
- ・A4サイズのノート等がタテで2つ並んで入れられるように今のカバンよりもう少し大きくしてほしい。
- ・シューズは一緒のシューズではなく、色も白はやめてほしいです。汚れが目立ちすぎるし、こまめに洗うとすぐに痛むので買い替えが早くて大変です。
- ・まだまだ成長期なので、かばんはリュック的な物でシューズは白で統一したらいいのではないかと思います。
- ・シューズは中敷きが外せる物がいいです。カバンは軽い物がいいです。
- ・縦型リュック(自転車のカゴに収納できるサイズ)のカバン。
- ・内履きは指定のものにしてほしい。中学校の外履き指定をやめてほしい。

- ・通学カバンは同じで良いと思います。
- ・通学カバンは今までと同じだと助かります。
- ・主に、シューズ・通学カバンですが、価格が高すぎると思います。メジャーなスポーツブランド商品なら納得しますが、よく分からない高価な物を買うよりは、各家庭で準備しても良いのではないのでしょうか？ある程度 “こういう物、”と決められた中でしょうか…。
- ・(明倫中)シューズの生地。前側が壊れやすくパカパカしている。
- ・シューズは中敷きが外せて洗える物、カバンは軽い物がいいです。
- ・小学生は変わらずランドセル、中学はそのままでも良いと思います。中学校の長靴は指定じゃなくても。
- ・室内履きは指定のものにしてほしい。
- ・通学カバンが重すぎる。
- ・通学かばんの底のまちがもう少し広いといい(ファスナー等で調整できるような)。荷物がたくさんあり(教科書)常にパンパン。入らないこともある。
- ・現在の通学かばん(中学校)では5教科が入らないので変更してほしい。
- ・シューズ(内・外共に)指定があると助かります。教科書が重いので、通学カバンは軽い物にして下さい。
- ・軽くて丈夫なものが良い(通学カバン)。
- ・通学カバンが背負いにくいです。教科書・テキスト等が多くてカバンの中に入りません。
- ・通学カバンは今のが良いと思う。
- ・通学カバンのひもはランドセルのように、クッションがついているとよいと思います。
- ・カバンは軽い物がいいです。



# 明倫学区義務教育学校『(仮)明倫学園』校章デザイン募集要項(案)

1. 募集内容：平成33年4月に開校します明倫学区義務教育学校『(仮)明倫学園』にふさわしい校章デザインを公募致します。
2. 応募資格：一般公募（どなたでも応募できます。）
3. 募集期間：平成31年 月 日（ ）から平成31年 月 日（ ）  
※郵送の場合は平成31年 月 日（ ）当日まで必着とします。
4. 応募方法：①「『(仮)明倫学園』校章デザイン応募用紙」（応募用紙は新庄市役所及び明倫学区3校で配布しているほか、新庄市のホームページからもダウンロードできます）に必要事項を記入の上、明倫学区義務教育学校推進計画策定委員会事務局（市教育委員会教育総務課）へ直接持参、または郵送・FAX・E-mailのいずれかにより提出して下さい。  
※E-mailで提出の場合は、標題を「(仮)明倫学園校章応募」として下さい。  
※必要事項が全て記入されていない場合は、審査対象になりません。  
②ひとり何点でも応募できますが、応募する校章デザインは応募用紙1枚につき1点とします。  
③手書き又は電子データのどちらでも応募できます。  
④校章デザインは原則モノクロとします。  
⑤校章デザインの着色【案】が有れば、応募用紙に語句で説明して下さい。  
⑥参考資料として市公式ホームページ等に掲載しております「新庄市立小・中一貫教育校基本計画」をご覧ください。
5. 決定・公表：①選考については『(仮)明倫学園』校章選定委員会等で選考して候補を絞り、明倫学区義務教育学校推進計画策定委員会で採用デザインを決定します。  
②採用する校章デザインの作成者には、直接通知します。採用されなかった方には、通知しません。  
③採用校章デザイン作成者には、記念品等を贈呈します。  
④決定した校章デザイン及び作成者氏名は広報しんじょう及び市ホームページ等で公表します。
6. 留意事項：①応募作品は、応募者が作成した未発表のオリジナル作品に限ります。  
②応募作品の著作権は、新庄市教育委員会に帰属します。  
③応募作品についての第三者からの異議申し立て・苦情への対応については、費用負担も含めて応募者の責任となります。  
④校章デザイン採用後に、類似・盗作・その他の条件違反があった場合は採用を取り消す場合があります。また、これによる損害が発生した場合は応募者の責任となります。

- ⑤応募作品の返却は致しません。
- ⑥採用された校章デザインは着色を含めて、デザイナーによる補作・浄書を行う場合がある事をあらかじめ、ご了承下さい。

## 7. 明倫学区 3 校の現在の校章（参考）

|              |   |
|--------------|---|
| <p>沼田小学校</p> | <p>沼田小学校の校章は、1933 年(昭和 8 年)に当時の教諭を中心に考案されました。</p> <p>沼や田に生える「オモダカ」という水草の葉を図案化したもので、昭和 24 年の市制施行に伴い、新庄市の市章の外枠(雪の結晶)の内に入れたものを現在の校章としました。「オモダカ」は葉の形が矢尻に似ていることから「勝ち草」ともいわれ、武人に好まれ、戦国武将や大名家で「オモダカ紋」が家紋や紋章として使用され、現在も使われています。</p> |
| <p>北辰小学校</p> | <p>校名の「北辰」は北極星のことである。「北辰」の命名は論語「為政第二」の章にある「子曰. 為政以德. 譬如北辰居其所而衆星共之」によると言われています。校章はそのものずばり「北極星」をかたどっています。なお、デザインは昭和 12 年松本國太郎氏の手をわずらわしたと言われています。</p>  |
| <p>明倫中学校</p> | <p>中央に「明中」の和、四方に「鳥海のふすま」と「クローバー」を配し、気高さと清らかさを表し、全体として堅実さを謳っています。(第 1 回卒 稲垣徳太郎作)</p>   |

応募及び問合せ先

明倫学区義務教育学校推進計画策定委員会事務局  
(市教育委員会 教育総務課内)

住所：〒996-8501 新庄市沖の町 10-37

Tel : 0233-22-2111 (内線 446)

FAX : 0233-23-5600

E-mail: kanri@city.shinjo.yamagata.jp

# 明倫学区義務教育学校 『(仮)明倫学園』

## 校章デザイン(案)応募用紙

天(上)

校章デザイン(案)(モノクロ)

地(下)

|                          |                 |    |   |    |     |
|--------------------------|-----------------|----|---|----|-----|
| ①住所                      | 〒               |    |   |    |     |
| ふりがな                     |                 | ③  |   | ④  |     |
| ②氏名                      |                 | 年齢 | 歳 | 性別 | 男・女 |
| ⑤学校名・学年                  | (児童・生徒のみ)       |    |   |    |     |
| ⑥連絡先電話番号                 | (児童・生徒は学校の電話番号) |    |   |    |     |
| デザインの説明をご記入下さい。【必須】      |                 |    |   |    |     |
| -----                    |                 |    |   |    |     |
| -----                    |                 |    |   |    |     |
| 校章デザインの着色(案)をご記入下さい。【任意】 |                 |    |   |    |     |
| -----                    |                 |    |   |    |     |
| -----                    |                 |    |   |    |     |